

セネガル共和国において 地域循環型採卵養鶏を育てるプロジェクト

活動地域  セネガル



生まれたてのヒナが農園にやってきました

課題

大量生産・大量消費・大量廃棄型の近代養鶏が主流のセネガルでは、地鶏の減少、卵殻や糞といった産業廃棄物、化学物質の多用された卵を食する人々の健康が危惧される。

目標

セネガル共和国に、鶏、環境、人に負荷のかからない健康的で地域循環型の自然卵採卵養鶏を普及させる。



今後の
展望

セネガル仕様の自然卵養鶏飼養管理技術の開発を最優先事項に、現地とのオンライン化を進める。with/afterコロナの変化に対応し、ビジョンを共有する現地組織とのパートナーシップを育成する。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

現地訪問できないままに2年が経過した。今年度は鳥インフルエンザも流行し、活動内容を縮小した。主要目標であるセネガル仕様の自然卵養鶏飼養管理技術の開発にむけ、動画テキストの準備をした。事業後半には、現地と日本、双方向の飼育実験を始めることができた。また、次年度の本格的なヒナ導入の準備として、腐葉土製造等の各テクニックを農園スタッフにオンライン指導した。

卵加工品の製品開発では、燻製卵の製品開発を現地の食材で在セネガル邦人が継続した。卵石鹸やカヌレ等の卵菓子の試作も行った。



卵殻再利用 卵型エッグソープの試作

HOW TO素材動画 5本

卵製品開発 6種

今年度計画の達成度 62%

目標達成度 48%

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

当事業の直接の要望者であった青年たちが、長引く新型コロナウイルス禍やセネガルで起きた3月の政治的騒乱で事業地を移動した。

■ 工夫した点

現地訪問ができないまま、在日セネガル人のネットワークで事業地周辺に住む採卵養鶏に関心のある人々を発掘した。

〒890-0064
鹿児島県鹿児島市鴨池新町
28-1-1301
電話：099-256-6214
E-mail：camp@dankadanka.org
HP：http://www.dankadanka.org

